



暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして
みんなが
住んでよかつた
と思える川西市に…

黒豆の声

だれの子どもも殺させない!
なんと力強い言葉だろう
自分の子も あなたの子も
安保法案に反対する
「ママの会」からのメッセージ
ママは戦争しないと決めた…と。

阪神・淡路大震災から21年
巨大地震で
燃え盛る炎の中で亡くなった命
傷ついた心と身体

それでも残された者は今を生きる

あの時小さく幼かった彼女は
自衛官になってがんばっている
人の役に立ちたい…と。

父子家庭で育った彼が
親の顔になってがんばっている
この命守り抜きたい…と。

時間が流れ
やがて子どもは大人になる

東日本大震災から5年

命に区別はない
たったひとつの大切な命
子どもを守る
大人も守る
みんなも守る

だれの子どもも殺させない
この言葉の意味が大きく広がる

新しい年さらに行動しよう!

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

<http://kurodamich.jp/exblog.jp>



「公共施設再配置」緊急申し入れ

施設の有効活用など項目別に

一緒にまちづくりを

既存施設の活用

市の再配置計画は、市民 生活に關係の深い小学校の 統廃合や市立幼稚園と保育 所の廃園計画などを含んで います。これまでの説明会 で地域住民から「説明が不 十分」「急ぐな」「ごり押し」 するな」「住民の声や願いを 聴いて、総合的なまちづくり りとして考えるべき」など の声が上がっています。

私達日本共産党議員団

は、議員協議会や一般質問

で、それぞれの問題点や課

題を指摘してきましたが、

市当局の硬直的な態度は変

わっていません。市民への

その後、集まつた議員

日本共産党は、県・市・町議員

① 資材や人件費が高騰している

もとで、耐震補強工事や建替え

の必要のない建物は、既存施設

の利用を最優先すること。(清

掃業務・車両基地などの分庁舎

と牧の台幼稚園など)

② 市立松風・川西北・川西・加茂

幼稚園、緑保育所は早急に耐震

補強工事を行うこと。(昨年

度・今年度の工事実績で換算す

る)と約1億円程度で可能)

③ 加茂保育所は移転

なった「ふたば幼稚園」がある

ので、保育所に改修後、速やか

に移転すること。

④ 空き教室で3歳児保育

用して3歳児保育と預かり保

育をおこない、小学校敷地内・

隣接幼稚園では給食を実施す

ること。

⑤ 小学校は、「統廃合あり

用で高齢者・子育て施設を併設

するなど、地域住民と共にまち

づくりを進めること。

⑥ 消防本部・南消防署は、「旧松山

淨水場跡地」移転ではなく、川

西警察署前の市の土地に合体し

て建設すること。

⑦ 旧北部処理センターは、焼却

炉・煙突など撤去すること。

以上の項目を含め、保育所待機

児童216名の現状(11月現在)解決

のための施策、市民がまちづくり

の主人公として理解と納得できる

再配置計画にするよう求めていま

す。ご一緒に取組んでいきましょ

う。

川西市が進めようとしている「公共施設の再配置」に対して日本共産

党議員団は昨年11月に提出した「新年度予算要望書」とは別に、1月

6日「公共施設の再配置についての緊急申し入れ」を行いました。

高齢者・子育て施設など
模の縮小や空き教室利

中川市長が抗議、超党派議員が結束
昨年12月24日、福井

毎週金曜日
夕方6時~
神戸開電前
「原発ゼロ」を
めざして☆☆☆

語るつど



「国民連合政府」呼びかける
金田峰生さん



だれの子どもも殺させない
この言葉の意味が大きく広がる

新しい年さらに行動しよう!

日本共産党は、県・市・町議員101名全員が、呼びかけに応じて「名前を連ねること」になりました。「戦争法(安保法制)廃止」の闘いと同じく、超党派で様々な取り組みが広がっています。くことに期待すると共に、私も微力ながらがんばっていきたいと考えています。



ご意見・ご要望 お気軽にお聞かせください。

